



会場	開設	令和3年度の活動状況				
		参加数(人)			曜日・数 開設期間	講座数
久喜市立 栗橋南小	H25.11.28	子ども (参加率)	実施委員	サポーター	平日3回 土・日曜日13回 計16日 9/6 ~ 1/31	16
		70/478 14.64%	29	32		

※動画配信講座視聴者 348名(延べ) 投稿講座参加者 78名(延べ) 持久走大会コラボ参加者 1年生・5年生・6年生の大会出場者

## 1. 実施委員長・校長先生からのメッセージ

昨年度はコロナウイルスの影響により活動休止としましたが、今年度は参加する全ての方が、確実に安心・安全、さらに中止になりにくい方法であるオンラインでの実施とし『みなみっ子ゆうゆうプラザホームページ』から、発信、活動しました。年度当初の計画では「動画を1つでも作れたらいいね」とスタートしましたが、準備の段階で南小卒の大学生の協力や、保護者サポーターのホームページ作成協力があり、動画だけでなくリモート講座の実施など、さまざまなオンラインの可能性を探ることができる大変実りある年となりました。

オンラインは、正直なところ難しい面が多かったです。技術面だけでなく、児童に対して講座情報の発信が一方的になりがちで、なかなか児童や保護者に伝わらず、あれこれ方法を探りました。結果、児童には「対面で声を掛けることが不可欠だ」ということが分かりました。良かった点として、実施委員、サポーターの数が増えました。時間を選ばずにさまざまな仕事や講座に参加でき、普段の活動にはない参加方法を確立しました。さらに、事務連絡や情報の共有が簡単になり、活動への深い理解者が増えたことはとても大きな収穫でした。今後対面活動がどれくらいできるか未知数ですが、対面とオンラインの良いところをうまく取り入れながら、ハイブリッドでより充実した活動ができたらと思います。

終わりに、南小の校長先生をはじめ先生方には、大型電子黒板を使って全校児童に呼びかける場の提案や、児童による放送での広報のサポート、クラスで子どもに参加の声掛けをしてくださり、持久走大会ではゆうゆうとのコラボも実現し、活動の幅が広がりました。深いご理解と多くのお力添えをいただきましたことに心から感謝申し上げます。



実施委員長 中野 さとみ

今年度も「みなみっ子ゆうゆうプラザ」は、多くの皆様のお力添えをいただきました。大変ありがとうございました。中野実施委員長様をはじめとする実施委員、講師・サポーター、運営委員、PTAの皆様にご心より感謝申し上げます。

今年度は、感染状況を鑑み、なんとかできる方法を、とオンラインでの講座が設けられました。本校学校ホームページには、ゆうゆうプラザの素敵なホームページのリンクをはっていただき、各家庭から子供たち自身がアクセスをしていました。また、子供たちは定期的に目を引くチラシを配っていただいたり、週に一度講座のアピール原稿を子供たちが読む場を設けていただいたりしました。オンラインではありましたが、子供たちの関心はより一層高まったと感じています。

また、走り方講座と学校行事「持久走大会」とのコラボも実現し、大変盛り上がりました。

そして、最後の閉講式には、感染対策をした部屋から全校児童にオンラインで一言ずつご挨拶を頂くことができました。子供たちは、より一層、ゆうゆうプラザの講師・サポーターの皆様を身近に感じ、関係者の皆様の子供たちへの熱い思い、そして多くの工夫と準備からなるものだという事を強く感じたことと思います。

子供たちは、この「みなみっ子ゆうゆうプラザ」の皆様からの温かな思いを感じながらの貴重な体験を通して、多くのことを学び、さらに心豊かに成長することができました。

今後とも、学校・家庭・地域の絆の中で、子供たちが健やかに成長していくことができますよう、御協力・御指導のほど、よろしくお願い申し上げます。



校長 小暮 恵子

## 2. 令和3年度活動内容の紹介

・動画を掲載する「動画配信講座」



・リアルタイムでやり取りをする「リモート講座」



・児童が作品を投稿する「作品投稿講座」



今年度は感染対策として活動をオンラインで行うことになりました。  
 みなみっ子ゆうゆうプラザのホームページを設立  
<https://minamikko.sakuraweb.com/>

大きく3つのジャンルに分けてオンライン講座を開設しました。

### 動画配信講座



サイエンス・ラボ  
地球温暖化の原因物質「二酸化炭素」



-ふるさとの文化紹介-  
「栗橋南小校歌の作詞者 高橋郁とその作品」



川内鴻輝選手の持久走講座



スペイン語講座  
「スペイン語で言ってみよう！」  
見逃し配信



笈沼知広選手の空手道講座



笹本龍哉選手の硬式テニス講座



川内鴻輝さんには栗橋南小の持久走大会(11/27)にお越しいただき、子どもたちと一緒に走っていただきました！



# リモート講座



スペイン語講座  
「スペイン語で言ってみよう！」



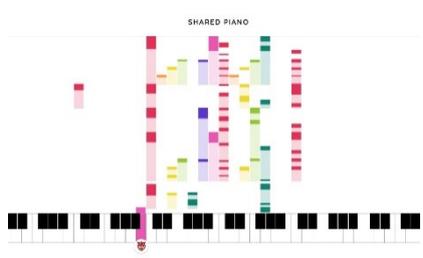
絵しりとり講座



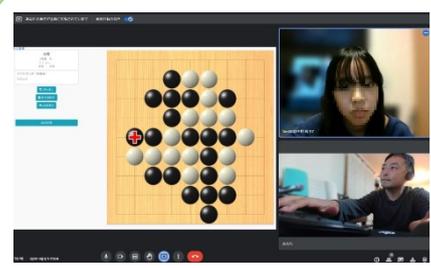
切り絵ゲーム講座



ペット紹介講座



Chrome Music Lab で遊ぼう 講座



チャレンジ・囲碁 講座

# 作品投稿講座

※投稿してくれた作品にはコメントを付けて  
児童とのコミュニケーションを図りました。



プログラミング投稿講座  
(Scratchを使ったプログラミング講座)



みなみんアートギャラリー  
(イラスト投稿講座)

## ゆうゆうの実施委員からコメント



なんて幻想的な絵なんだろう。お馬さんの優しい目が  
まらなくいい感じ。ずっとみてると、優しい声が聞こ  
えてきそうかもっ！

なかもさん



黒くて艶のある目から優しさが伝わってくるよ。3頭のお  
馬さん、それぞれが違う毛色で、それも濃淡を上手に出  
しててね！すごいな。動物のからだを細くの難しいと  
思っけれど、パーツのバランスがすごく上手だね。今  
度わたしも描いてほしいな。

じゃがりえさん



お馬さんの顔の向きも3頭とも違って、それぞれ特徴  
あるように描けていてすごい！正面は難しそうだけれ  
ど、鼻筋がスッと通っていてよく分かる。じゃがりえ  
さんのコメントにもあったように、顔と脚とのバランス  
が上手だね。水彩画の淡い色彩も雰囲気がある  
ね。筆で描いたのもすごい～！

ラッコーさん



目がとても優しいね！顔や体の色の濃淡のつけ方が上  
手だから立体的に見える。背景にも色を重ねていて、奥  
行きが出ているね。のんびりとした牧場の雰囲気が伝わ  
ってくるよ！

つばみんさん



スライド投稿講座  
(Google スライドを使った講座)



動画投稿講座  
(Youtube を使った特技を投稿する講座)

この動画に合わせて下のセリフを言ってみよう！



声優にチャレンジ講座  
(動画に合わせて録音し投稿する講座)

### 3. ゆうゆう参加者からメッセージ

#### 参加児童の声

「1年生の時からゆうゆうプラザに参加して、卓球や囲碁などやったことがないものに挑戦してきました。教えてくれる地域の方や、他学年の人たちとの交流も楽しみの1つでした。5年生のときには、コロナの影響でゆうゆうができずとても残念でしたが、今年はオンラインで活動できると知り嬉しかったです。

英語は学校で教えてくれるけれど、スペイン語は全く知らないで、やってみたくて思い参加しました。発音や文字が難しくたくさん間違えてしまったけれど、パコさんが丁寧に教えてくれたので、自己紹介や簡単な挨拶などが言えるようになりました。ゆうゆうで色々なことを体験させていただき、成長することができました。本当にありがとうございました。」

栗橋南小6年生 小川 雅貴さん



「今年もゆうゆうがないのかなと残念に思っていたら、オンラインでスペイン語を教えてもらえると知り、やってみることにしました。

日本語や英語と色々違ってすごく難しかったけれど、何度かやるうちに、自分から「オラ〜！」とあいさつをしたり、発表をしたりできるようになりました。パコさんがほめてくれるのがうれしくて、全部参加してがんばれました。講座は終わってしまったけれど、習ったことを復習して、もっと覚えられるようになりたいと思います。きんちょうしたけれど、スペイン語が楽しく学べてよかったです。」

栗橋南小3年生 小川 智生さん



「絵しりとりと、切り絵ゲームに参加しました。いろいろな絵が見られて楽しかったです」

栗橋南小2年生 女子



「切り絵ゲームは、楽しかったし、とっても優しく教えてくれました。またやりたいので申し込みしたいです。みんなもやってみてください！」

栗橋南小4年生 女子



#### 実施委員・サポーターの声

・まだまだ未熟な私を温かくボランティアとして引き受けてくださり、皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。ゆうゆうプラザは、異学年の児童や地域の方とも触れ合うことができる素敵な場所です。少しの時間でしたが子どもたちと関わることができて、私もその一員として参加させていただき大変勉強になりました。そしてなにより楽しかったです。ありがとうございました！

平成24年度南小卒 大輪千晴(実施委員)

・世の中がコロナに振り回される中、やれる事をする。しかも新しい事ですーから創ってなかなかできない事ですよ。素晴らしい活動ですね。少しでも協力できてよかったです。お疲れ様でした。

(実施委員 ペット講座 投稿作品講座)

・どんな作品が来るかとワクワクしていました。作品を見て普段からパソコンに接している子供達のレベルの高さにびっくりしました。流行りのアニメや漫画がわからず、どうコメントしてよいかわからない時もありましたが、普段は接する事のない小学生の作品に触れられてとても楽しかったです。子供達にとっても発表する場所があるのは励みになるのではと思いました。(地域サポーター 投稿作品講座)

・コロナ禍という状況の中で、スタッフの方他皆さんのご尽力で盛り上がってきているのではと思います。子供達の違う一面に触れる機会をもらい、こちらも楽しかったり、感心したりしています。

(保護者サポーター)

・オンラインでの子どもとの交流、ドキドキワクワクでした。コメントを考える中で、心と頭を動かし、活動の中で元気をもらいました。関わらせていただき、ありがとうございました。

(保護者サポーター)

### 4. 今年度の成果と課題

#### 成果

- ・ホームページ開設
- ・全講座オンラインによる実施
- ・新たな実施委員サポーターの大幅な増加
- ・オンライン利用による会議の開催
- ・オンライン上で自分の都合の良い時間にゆうゆうワークに参加できるようになったこと

#### 課題

- ・児童の参加への呼びかけ方法
- ・実施委員・講師・サポーターの協力体制の維持
- ・ゆうゆうプラザへの地域の方のさらなる理解
- ・講座の維持・新規開拓・活動のあり方
- ・子どもに興味を持たせる・活動における子どもとの接し方

